

平成 30 年しらす情報 第4号

平成 30 年 7 月 3 日
静岡県水産技術研究所
資源海洋科

7・8月シラス水揚状況の予測

駿河丸によるカタクチシラス卵採集調査について

- ・ 駿河丸では毎月 1 回、図 1 の測点にて、プランクトンネットによるカタクチシラス卵の採集調査（目合：335 μ m、15～150m 鉛直曳）を行っています。
- ・ 本調査で採取された 5・6月の卵数と7・8月の漁獲量との相関を調べてみました。

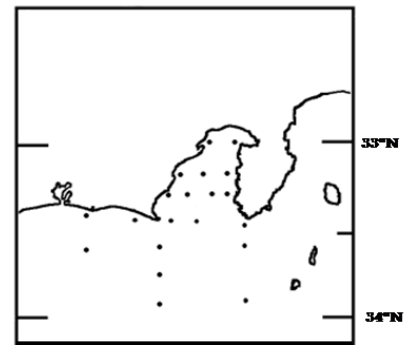


図1 カタクチシラス卵の採集地点

7・8月シラス水揚状況の予測

- ・ 駿河丸調査による 5・6月カタクチシラス卵数を基に計算した値と 7・8月水揚量（用宗、吉田、御前崎、福田、舞阪、新居）との相関を図 2 に示しました。
- ・ 卵数が少ない年は、水揚量も少ない傾向があることがわかりました。一方、卵数が多い年は、水揚量に幅がありました。
- ・ 2018年については、5・6月の卵数が少なかったことから、7・8月の水揚は低調になると予測されました。

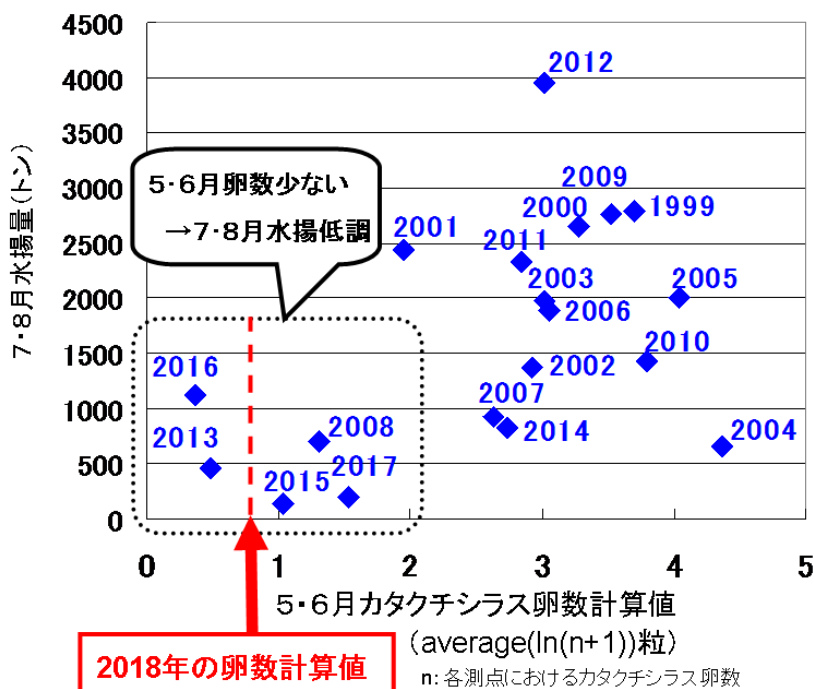


図2 5・6月カタクチシラス卵数計算値と7・8月水揚量の相関

担当：高田
TEL：054-627-1817